

平成28年度 第3回鶴の里まちづくりミーティング主な意見

日 時：平成28年10月27日（木） 13：30

場 所：鶴田町コミュニティプラザ

出席者：つるた街プロジェクト3名

意見

・活動資金は、サポーター料として寄附を頂戴している。その資金をもとにイベントを開催して利益をプールし、次のイベントの資金としている。

お金ありきではなく、ある分でどうやったら一番効果が出るかを考えてやっている。

・「TSURUTA街MARKET」は、手先が器用なおばあちゃんが上手にモノを作るのに売る気がなくもったいないという思いから始めた。

せっかくなので商店街の空き店舗などを利用して、人が街を歩くように工夫した。

必要な資金はクラウドファンディングで集めた。

・キャンドルナイトは、鶴田町の中で年間を通して楽しめるコンテンツがないので、全国的に開催されていることからやってみた。

富士見湖パークには電灯もないし、夜は怖いというイメージがあったが、それを逆手にとって、夜は星がきれいに見えるのではないかと始めて始めた。

・つるた街プロジェクトのそもそもの考えは、まちおこしではなく、鶴田町が好きなので、自分たちがもっと快適に楽しく過ごすにはどうしたらいいかを考えている。

・スチューベンのブランディングが大事。例えば意識的に口コミで広めていく。

「鶴田＝スチューベン」というのが、パッと思い浮かぶようなイメージを植え付けられればいい。まずは町民からしつこいくらいにスチューベンという単語、物を出していく気持ちが必要だと思う。

・町のホームページやメダタイツルタは、人に見てもらうのを待ち状態の媒体。

自分たちからどんどん動く媒体。ツイッター等のSNS系のホットな情報源もうまく活用して多角的に広めていけばいいと思う。

・街コンは、少人数で開催しているため顔と名前を覚えやすいとの声をいただいている。